

宮崎市政モニター

令和2年度第2回アンケート集計結果

(令和2年10月実施分)

第2回アンケート

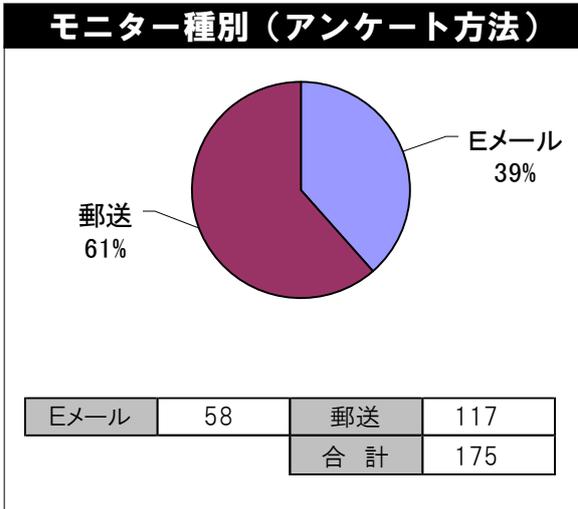
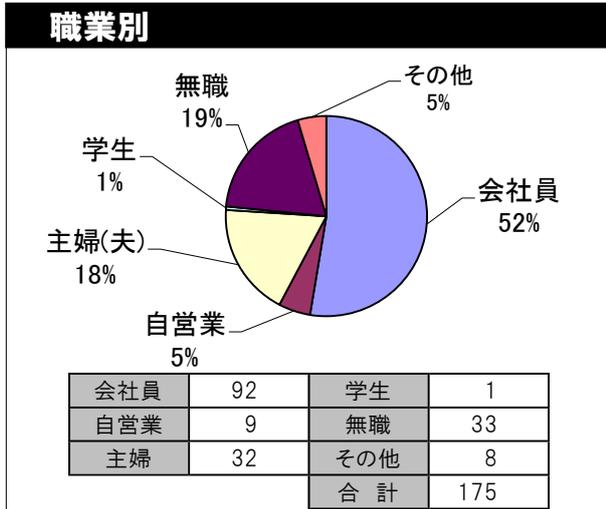
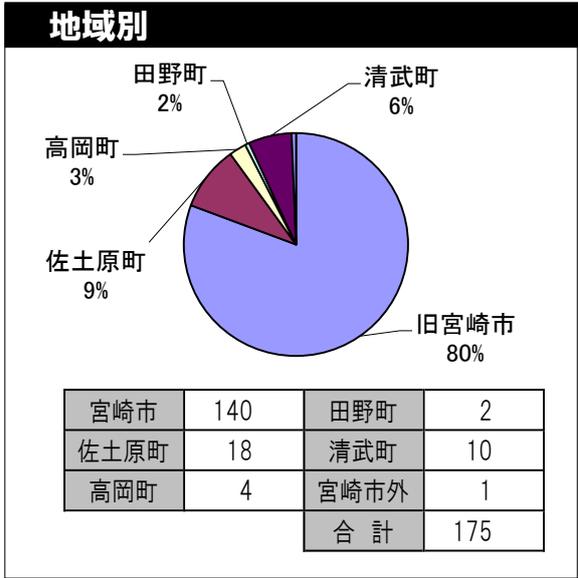
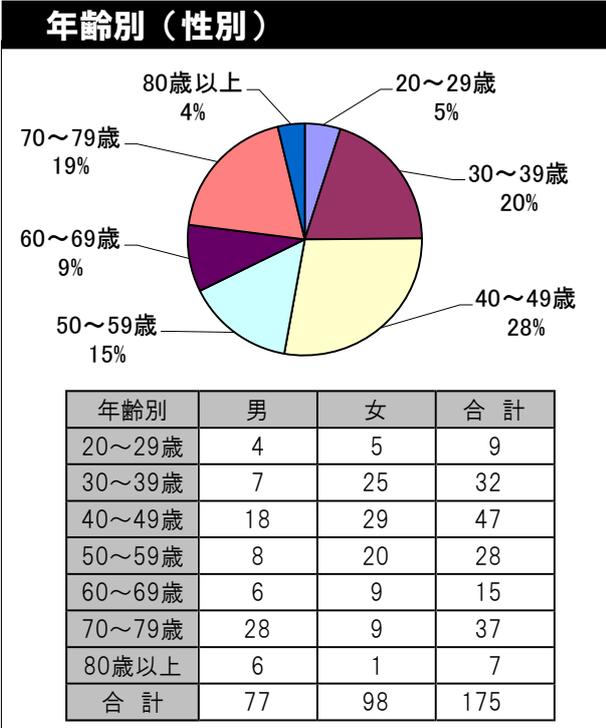
- | | |
|-----------------------------|-----|
| ① 「ロコモティブシンドローム」に関するアンケート調査 | … 3 |
| ② 「神武東遷」に関するアンケート調査 | …11 |
| ③ 「ニシタチ等の客引き行為等」に関するアンケート調査 | …18 |

宮崎市秘書課広報広聴室

令和2年度 第2回宮崎市政モニターアンケート調査概要

(1)調査担当課	①健康管理部 健康支援課 ②観光商工部 観光戦略課 ③危機管理部 地域安全課
(2)活動内容	①「ロコモティブシンドローム」に関するアンケート調査 ②「神武東遷」に関するアンケート調査 ③「ニシタチ等の客引き行為等」に関するアンケート調査
(3)調査期間	令和2年9月25日～令和2年10月9日 ※終了後も一定期間回収
(4)送付数	184人(郵送モニター118人、e-モニター66人)
(5)回答数	175人(郵送モニター117人、e-モニター58人) 回答率:95%

モニター属性（回答者）



「ロコモティブシンドローム」に関するアンケート調査 集計結果

◆調査の目的

加齢により骨、関節、筋肉などの運動器の働きが衰え、立ったり、歩いたりする日常動作に支障をきたす状態を『ロコモティブシンドローム(運動器症候群)』といい、要介護状態に陥る原因の一つといわれています。平成24年7月に発表された厚生労働省の「健康日本21(第2次)」において、ロコモティブシンドロームの認知率を平成34年には80%にする目標が設定されており、全国各地で予防啓発活動が広がっています。本市でも、住民のロコモティブシンドロームの認知度等を調査することにより、現状を把握し、今後の周知活動や市民の行動変容を促す参考とします。

◆調査の概要

- | | |
|-----------|------------------------------------|
| (1) 調査期間 | 令和2年9月25日 ~ 令和2年10月22日 |
| (2) モニター数 | 184人 |
| (3) 回答者数 | 175人(95%) (郵送モニター 117人、e-モニター 58人) |
| (4) 担当課 | 健康管理部 健康支援課 |

◆調査結果考察

- 【問1】ロコモティブシンドローム(運動器症候群)という言葉やその意味を知っているかについては、全体では、おおよ理解ができている「理解」が63.5%、「理解」の人も含め、少なくとも言葉は聞いたことがある「認知」は86.4%であり、認知はR1年度に比べ低くなっているが理解はR1年度に比べ高くなっていた。性別では男性の方が女性より、「理解」「認知」ともに高いことがわかった。年齢差については、「認知」「理解」ともに高齢者の方があきらかに高くなっている。全国調査(※1)は、「理解」19.7%、「認知」43.8%であった。本市は全国より、「理解」「認知」ともかなり高く、性別、年代別で比較してもすべて同様であった。
- 【問2】どのような方法で、「理解」や「認知」ができたかについては、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等で知った」が、71.2%と最も多かった。次いで「医師や専門職等からの話を聞いて知った」が、25.2%となっている。また、「ロコモ検診を受けたことがある」という人が13.5%であり、R1年度の11.6%から上昇しており、継続的な周知や研修等の影響も大きいと考えられる。
- 【問3】ロコモティブシンドロームにどの程度不安を感じるかについて、市全体では、「すでに、自分はロコモティブシンドロームに該当する」が4.6%であり、「不安をかなり感じる」「不安をやや感じる」を含めた「該当or不安あり」が72.6%であった。性別、年代別でもすべて、「該当or不安あり」が「不安なし」より高かった。全国調査では、「不安をあまり感じない」「不安を感じることはない」の「不安なし」が58.1%であり、本市は全国調査に比べ不安を感じている人が多いことが分かった。
- 【問4】「ロコチェック」該当状況では、「片脚立ちで靴下が履けない」が20.6%、「家の中でつまづいたり滑ったりする」が14.9%、「階段を上るのに手すりが必要である」が12.0%と上位3項目は昨年と同様であった。また、上位3つの項目は、全国調査でも同じであった。
- 【問5】「ロコモ」要因の認知については、すべての項目について、全国より高いことが分かった。ロコモの要因まで認知が進んでいることが明らかになった。また、ほとんどの項目について男性より女性のほうが認知度が高かった。
- 【問6】運動習慣については、「運動習慣なし」が56.6%と5割を超えていた。ロコモへの不安を抱えているが、運動習慣に結びついておらず、ロコモの周知とともに、運動習慣の大切さを伝えていく必要があると感じた。
- 【問7】宮崎市でロコモ検診を実施していることについては45.7%の人が認知していたが、まだ約半数の人が認知していない状況が分かった。周知方法や機会を活用し、より多くの人に知ってもらえるよう努めたい。
- 【問8】ロコモ検診を知ったきっかけは「チラシ・市ホームページ・市広報等で知った」が40.6%と最も高い事がわかった。多くの方が目にする広報等を今後も活用し、受診したくなるような工夫も行っていきたい。
- 【問9】ロコモ検診を受けたいと思う人は54.9%と5割を超えており、受診したいと感じている人が多いことが分かった。まだ必要ないと感じている人も多いが、若いころから意識することが大切であることを周知していきたい。受診機会を多くの人に与えられるよう、回数や会場も随時見直しを行っていく必要があると感じた。

※1 「ロコモティブシンドローム」認知度調査 報告書 2020.4.6

一般財団法人 運動器の10年・日本協会

マクロミルモニター人口構成比と合わせた20代から60代以上の男女(全国) 10,000サンプル

◆調査結果まとめ

ロコモティブシンドロームに対する理解状況や認知状況は、年々高まっていることが分かった。近年の調査では、本市での認知率は9割を超えており、国が目標と掲げている認知率80%を超えている。一時的ではなく継続的に周知を続けていることが高い認知度を維持できている要因であると考えられる。その一方で、認知が高まっているからこそロコモティブシンドロームへの不安を感じる人も増加しているものと思われる。不安感を感じている人が実際に検診を受診することで不安を解消し、ロコモティブシンドロームの予防について具体的に知ることができるよう効果的な検診のあり方についても検討が必要だと考えられる。そのためにも、今後も継続して宮崎大学医学部整形外科と共催し、めロコモティブシンドロームの予防対策を進めていきたいと考える。

◎ 調査結果

- ◎ 集計結果の数値(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の構成比の合計が100%にならない場合がある。複数回答の設問は、構成比が100%を超える。
- ◎ 全国調査とは、一般財団法人 運動器の10年・日本協会が、2020年3月19日～3月21日に実施した、「ロコモティブシンドローム」認知度調査報告書(マクロミルモニタ人口構成比と合わせた20代から60代以上の全国男女10,000サンプル)を参照。

1.「ロコモティブシンドローム」について、お伺いします

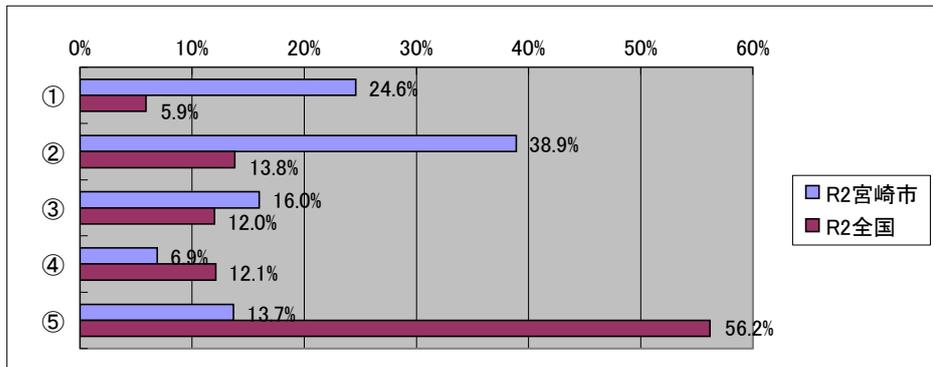
問1 「ロコモティブシンドローム」認知状況

ロコモティブシンドローム(運動器症候群)という言葉やその意味を知っていますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

1) 全体

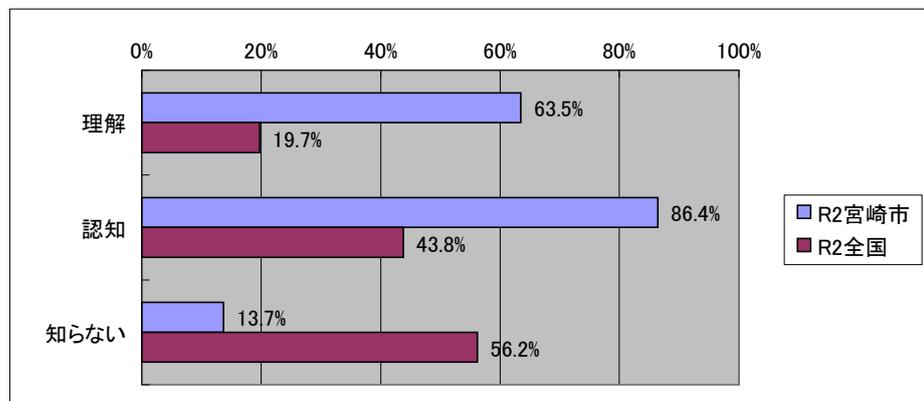
(%)

選択肢 (R2回答者数=175人)	R1宮崎市	R2宮崎市	R1全国調査	R2全国調査
①言葉も意味もよく知っていた	23.8	24.6	5.5	5.9
②言葉も知っていたし、意味も大体知っていた	38.8	38.9	13.2	13.8
③言葉は知っていたが、意味はあまり知らなかった	21.8	16.0	13.1	12.0
④言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった	8.2	6.9	13.1	12.1
⑤言葉も意味も知らなかった(今回初めて聞いた場合を含む)	7.5	13.7	55.2	56.2



- ★ ①②を選択した人⇒「理解」 ロコモティブシンドロームをおおよそ理解できている
- ★ ①②③④を選択した人⇒「認知」 少なくとも言葉は聞いたことがあり認知はできている
- ★ ⑤を選択した人⇒「知らない」

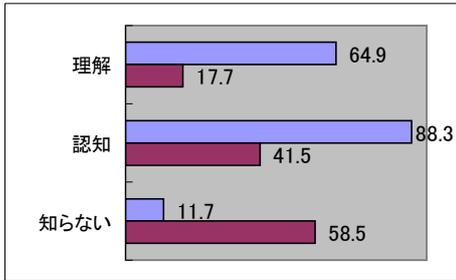
R2比較	理解	認知	知らない
R1宮崎市	62.6%	92.6%	7.5%
R2宮崎市	63.5%	86.4%	13.7%
R2全国	19.7%	43.8%	56.2%



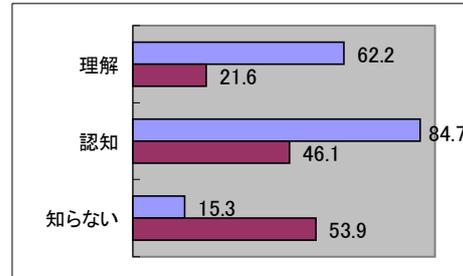
①言葉も意味もよく知っていた	理解	認知
②言葉も知っていたし、意味も大体知っていた		
③言葉は知っていたが、意味はあまり知らなかった	知らない	
④言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった		
⑤言葉も意味も知らなかった(今回初めて聞いた場合を含む)		

【R2年度 宮崎市と全国の比較】 上段:宮崎市 下段:全国

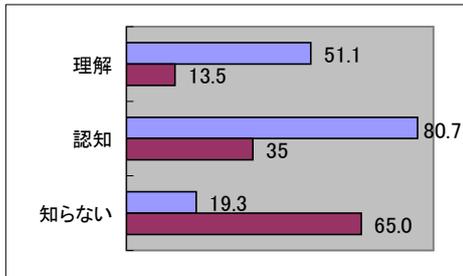
2) - 1 性別(男性)



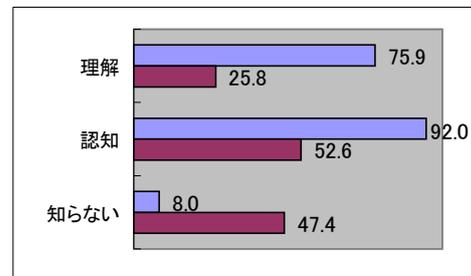
2) - 2 性別(女性)



3) - 1 年代別(20~40代男女計)

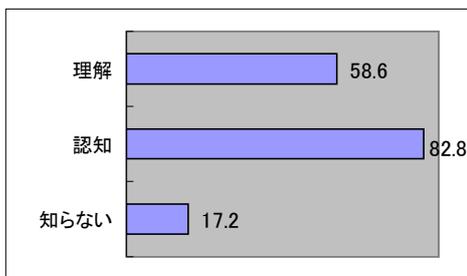


3) - 2 年代別(50代以上男女計)

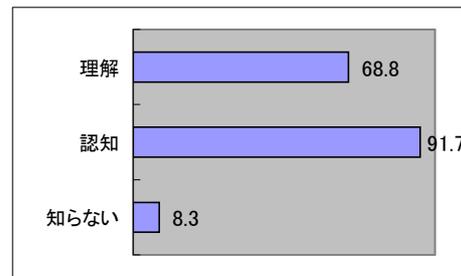


【R2年度 宮崎市における年代・性別比較】

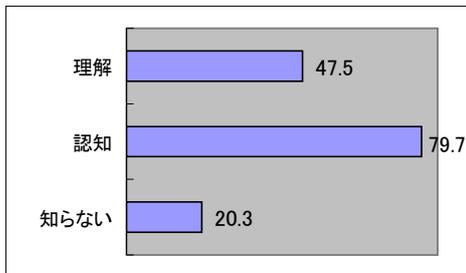
3) - 3 年代別(20~40代男性)



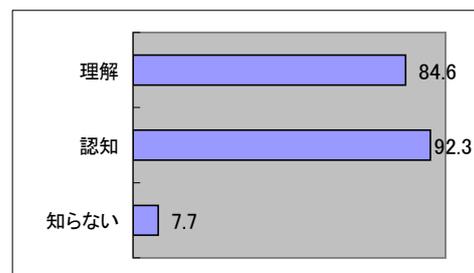
3) - 4 年代別(50代以上男性)



3) - 5 年代別(20~40代女性)



3) - 6 年代別(50代以上女性)



問2 理解や認知の把握方法

問1で「言葉も意味も知っている、言葉も知っているし、意味も大体知っている」と回答した人にお伺いします。あてはまるものを選んでください。 ※複数回答

(%)

選択肢(R2回答者数=111人)	R1宮崎市	R2宮崎市	R2全国調査
①ロコモ検診を受けたことがある。	11.6	13.5	
②ロコモメイト(ロコモサポーター)養成講座を受けたことがある。または申し込んでいる	4.8	10.8	
③テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等で知った	48.3	71.2	
④医師や専門職等からの話を聞いて知った	17.7	25.2	
⑤家族や友人等、周囲の人から話を聞いて知った	7.5	17.1	
⑥その他の手段で知った	4.1	10.8	

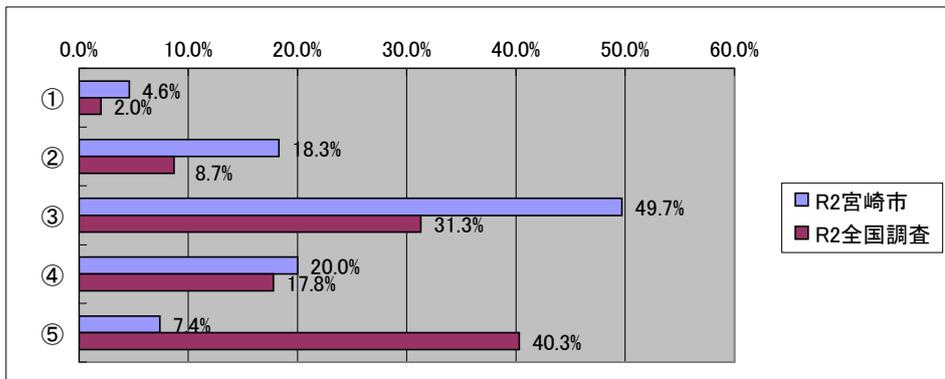
問3 「ロコモティブシンドローム」不安感の有無

あなたご自身は「ロコモティブシンドローム」にどの程度不安を感じますか。あてはまるものを1つ選んでください。

1)全体

(%)

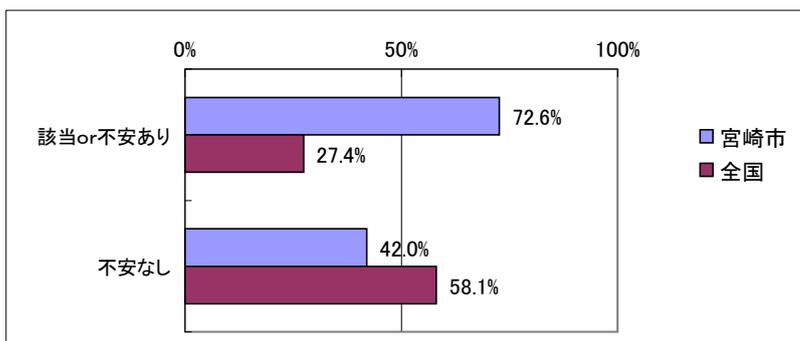
選択肢(R2回答者数=175人)	R1宮崎市	R2宮崎市	R1全国調査	R2全国調査
①すでに自分は「ロコモティブシンドローム」に該当する	2.7	4.6	2.2	2.0
②将来、「ロコモティブシンドローム」になる不安をかなり感じる	16.3	18.3	9.3	8.7
③将来、「ロコモティブシンドローム」になる不安をやや感じる	49.7	49.7	30.7	31.3
④将来、「ロコモティブシンドローム」になる不安をあまり感じない	24.5	20.0	19.0	17.8
⑤不安を感じることはない	6.8	7.4	38.8	40.3



★①②③を選択した人⇒「該当or不安あり」すでにロコモティブシンドロームに該当すると回答した人または不安感がある人

★④⑤を選択した人⇒「不安なし」

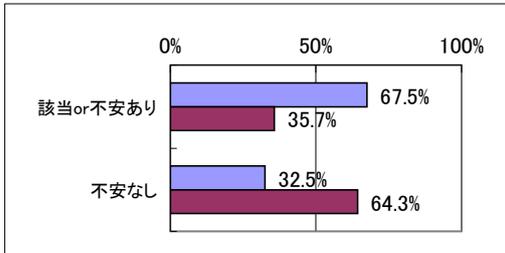
R2比較	該当or不安あり	不安なし
宮崎市	72.6%	42.0%
全国	27.4%	58.1%



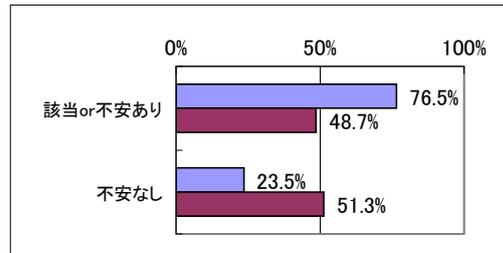
①すでに自分は「ロコモティブシンドローム」に該当する	該当or不安あり
②将来、「ロコモティブシンドローム」になる不安をかなり感じる	
③将来、「ロコモティブシンドローム」になる不安をやや感じる	
④将来、「ロコモティブシンドローム」になる不安をあまり感じない	不安なし
⑤不安を感じることはない	

【R2年度 宮崎市と全国の比較】 上段:宮崎市 下段:全国

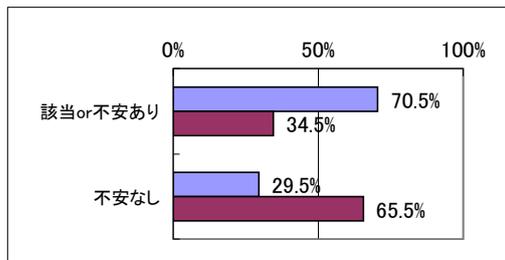
2) - 1 性別(男性)



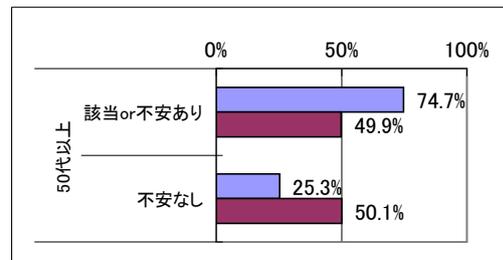
2) - 2 性別(女性)



3) - 1 年代別(20~40代男女計)

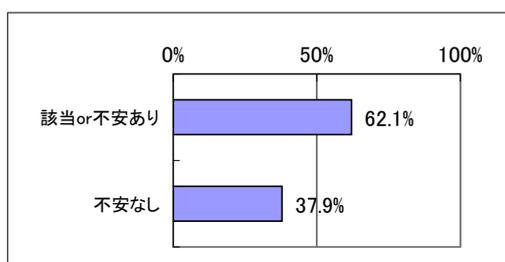


3) - 2 年代別(50代以上男女計)

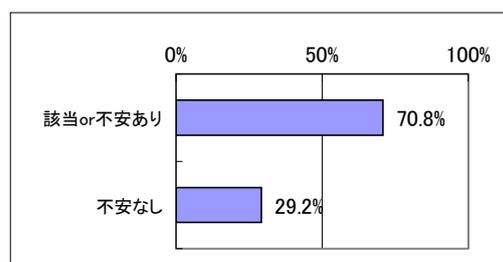


【R2年度 宮崎市における年代・性別比較】

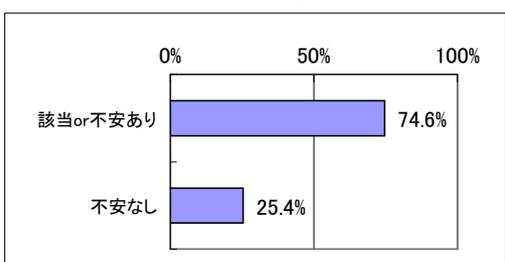
3) - 3 年代別(20~40代男性)



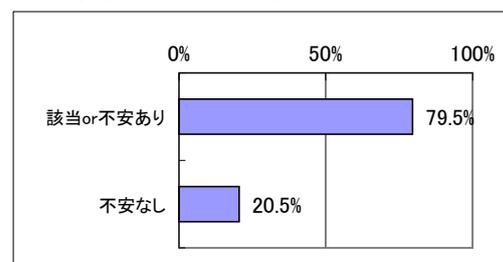
3) - 4 年代別(50代以上男性)



3) - 5 年代別(20~40代女性)



3) - 6 年代別(50代以上女性)

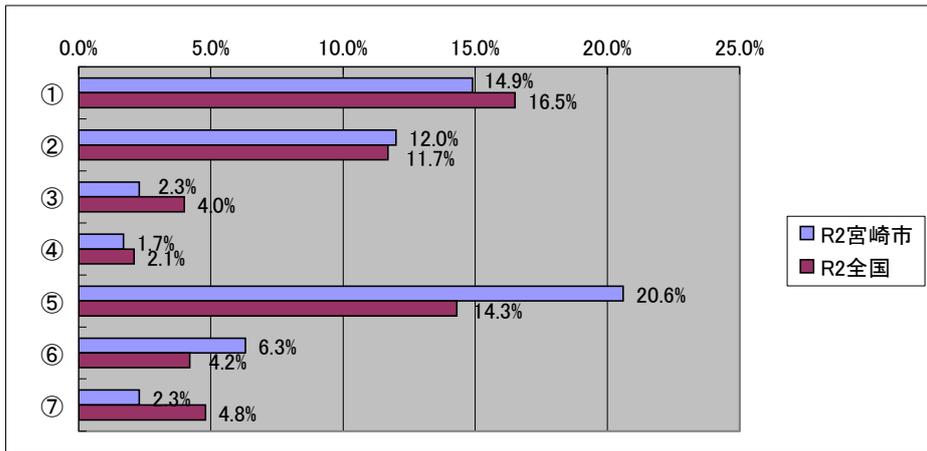


問4 「ロコチェック」該当状況

以下は「ロコチェック」と呼ばれるチェック項目です。あてはまるものをすべて選んでください。 ※複数回答

(%)

選択肢 (R2回答者数=175人)	R1宮崎市	R2宮崎市	R1全国調査	R2全国調査
①家の中でつまづいたり滑ったりする	10.9	14.9	15.7	16.5
②階段を上るのに手すりが必要である	14.3	12.0	11.7	11.7
③15分くらい続けて歩けない	3.4	2.3	4.0	4.0
④横断歩道を青信号で渡りきれない	1.4	1.7	2.1	2.1
⑤片脚立ちで靴下が履けない	15.6	20.6	14.4	14.3
⑥2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である	4.1	6.3	4.6	4.2
⑦家のやや重い仕事(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなどが)困難である	4.1	2.3	5.2	4.8



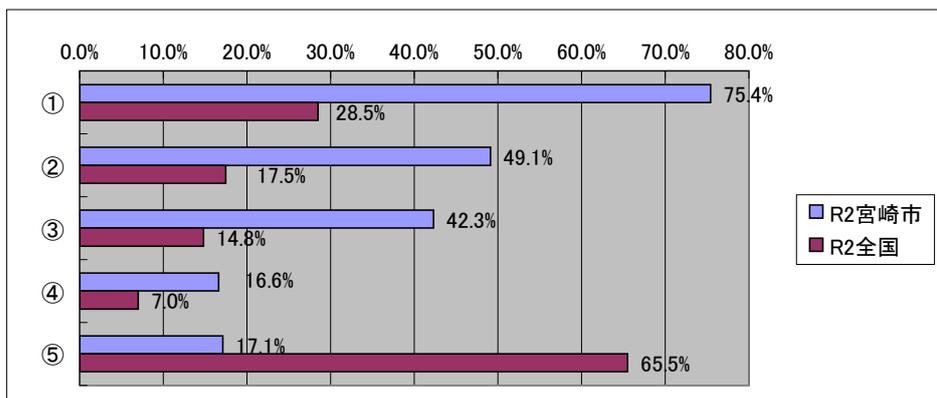
問5 「ロコモ」要因の認知

あなたは、以下のことが「ロコモティブシンドローム」の要因であることをご存知でしたか。
 あてはまるものをすべて選んでください。 ※複数回答

1) 全体

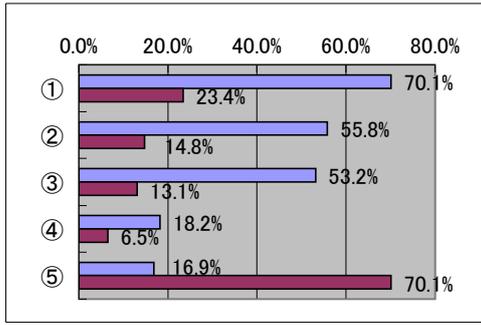
(%)

選択肢 (R2回答者数=175人)	R1宮崎市	R2宮崎市	R1全国調査	R2全国調査
①「筋力低下」が「ロコモ」の要因であることを知っていた	76.9	75.4	28.1	28.5
②「バランス能力の低下」が「ロコモ」の要因であることを知っていた	56.5	49.1	16.6	17.5
③「関節の動く範囲の縮小」が「ロコモ」の要因であることを知っていた	44.9	42.3	14.4	14.8
④「疼痛」が「ロコモ」の要因であることを知っていた	15.6	16.6	6.9	7.0
⑤ひとつも知らなかった	19.7	17.1	66.3	65.5

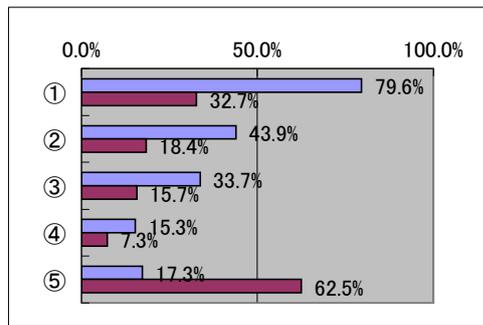


【R2年度 宮崎市と全国の比較】 上段:宮崎市 下段:全国

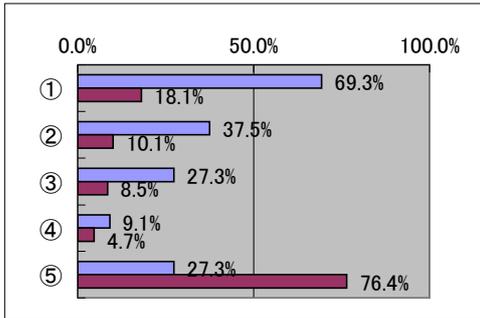
2) - 1 性別(男性) ※複数回答



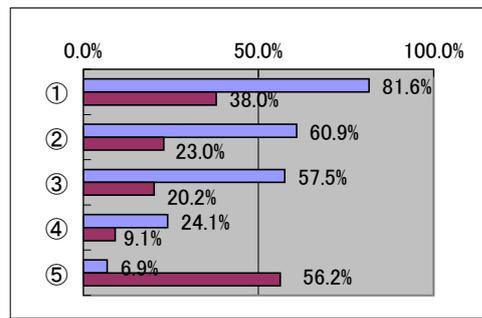
2) - 2 性別(女性) ※複数回答



3) - 1 年代別(20~40代男女計) ※複数回答

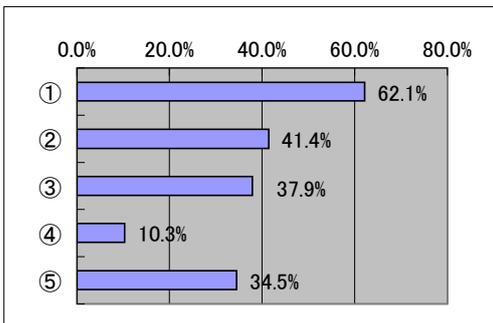


3) - 2 年代別(50代以上男女計) ※複数回答

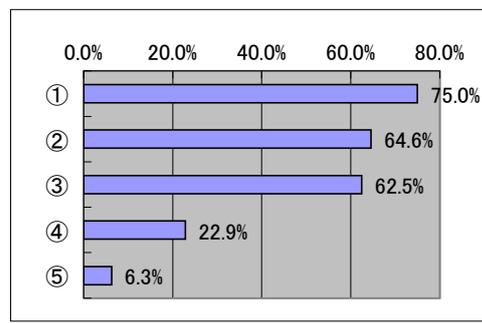


【R2年度 宮崎市における年代・性別比較】

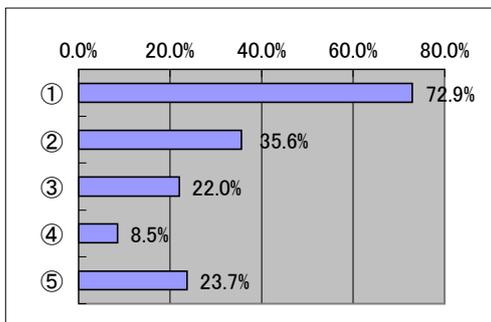
3) - 3 年代別(20~40代男性) ※複数回答



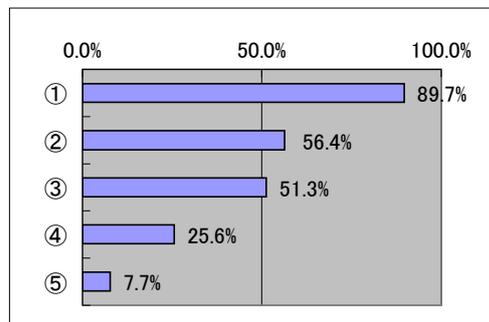
3) - 4 年代別(50代以上男性) ※複数回答



3) - 5 年代別(20~40代女性) ※複数回答



3) - 6 年代別(50代以上女性) ※複数回答



問6 運動習慣の有無

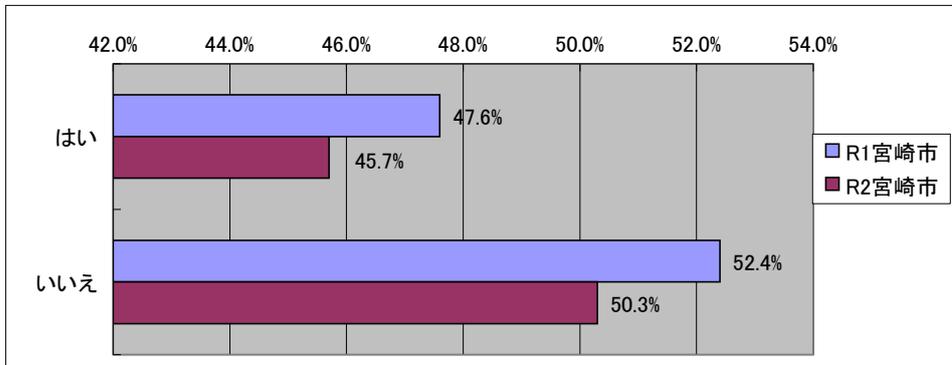
1回30分以上の軽く汗をかく運動を、週2日以上の頻度で、1年以上実施しているか。(%)

選択肢 (R2回答者数=175人)	R1宮崎市	R2宮崎市
はい	38.8	40.6
いいえ	61.2	56.6

問7 宮崎市の「ロコモ検診」の認知

宮崎市でロコモ検診を実施していることを知っているか。 (%)

選択肢 (R2 回答者数=175人)	R1宮崎市	R2宮崎市
はい	47.6	45.7
いいえ	52.4	50.3



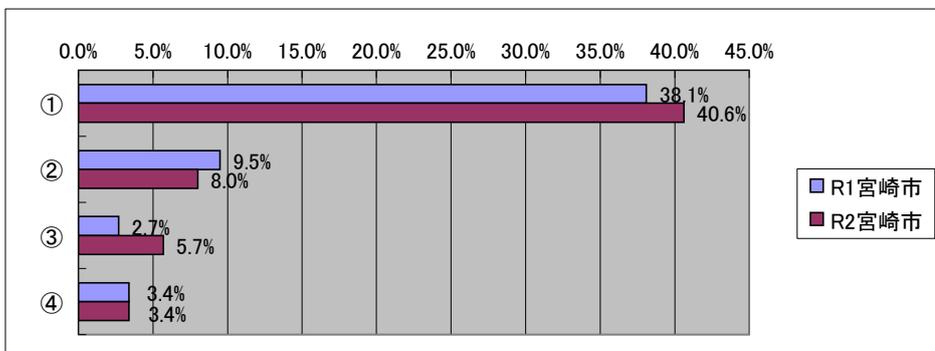
問8 ロコモ検診を知ったきっかけ

どこでロコモ検診を知りましたか。
 あてはまるものをすべて選んでください。 ※複数回答

1) 全体

(%)

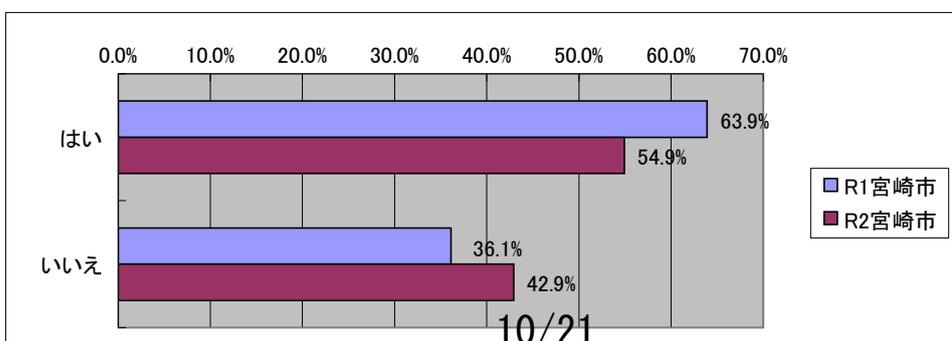
選択肢 (R2 回答者数=80人)	R1宮崎市	R2宮崎市
①チラシ・市ホームページ・市広報等で知った	38.1	40.6
②医師や専門職等からの話を聞いて知った	9.5	8.0
③家族や友人等、周囲の人から話を聞いて知った	2.7	5.7
④その他の手段で知った	3.4	3.4



問9 ロコモ検診の受診意欲

あなたはロコモ検診を受けたいと思いますか。 (%)

選択肢 (R2 回答者数=175人)	R1宮崎市	R2宮崎市
はい	63.9	54.9
いいえ	36.1	42.9



「神武東遷」に関するアンケート調査 結果集計表

◆調査の目的

本市は、日本最古の歴史書といわれる古事記・日本書紀に記された「神話」の舞台であり、その中でも初代天皇「神武天皇」が宮崎を出立し、奈良・橿原にて即位されるまでのストーリーを「神武東遷」として様々な機会にて認知拡大や観光誘客の素材としての活用に取り組んでいる。

今回のアンケートの結果を参考に、より効果的な「神武東遷」を活用した事業の構築と今後の施策の検討に生かしていく。

◆調査の概要

- (1)調査期間 令和2年9月28日(月)～10月9日(金) ※終了後も一定期間回収
- (2)モニター数 184名
- (3)回答者数 175名
- (4)担当課 観光商工部 観光戦略課

◆調査結果考察

【問1】『宮崎が「神話」の舞台であることを知っていますか。』

知っている人が約9割であった。

【問2】『宮崎のどんな「神話」を知っていますか。』

「天岩戸」「天孫降臨」「海幸山幸」のイメージがほぼ同数であった。

【問3】『「神武天皇」を知っていますか。』

知っている人が約9割であった。

【問4】『「神武東遷」という言葉を知っていますか。』

知っている人が5割未満となり、「神武天皇」の認知度と比較すると大幅に率が低くなった。

【問5】『「神武東遷」について内容を知っていますか。』

「神武東遷」を知っている人の中で、内容についてはなんとなく知っている人が約5割で、知らない人が約3割の結果であった。

【問6】『「神武東遷」についてどういうイメージを持っていますか。』

「宮崎に縁がある」「興味深い」と回答した人が大半で、「難しい」と回答した人が約2割であった。

【問7】『宮崎神宮大祭「神武さま」が開催されているのを知っていますか。』

「開催されているのを知っており、行ったこともある。」と回答した人が約8割で、「開催されているのを知らず、行ったこともない。」と回答した人が約2%であった。

【問8】『宮崎神宮大祭「神武さま」はどのような印象を持ちましたか。』

「にぎやか」「人が多い」「楽しい」と回答した人が半分で、「荘厳」「わくわくする」と回答した人が約3割ずつであった。

【問9】『「神武さま広場」に行ったことがありますか。』

「行ったことがない」と回答した人が、「行ったことがある」人を上回った。

【問10】『「神武さま広場」はどのような印象を持ちましたか。』

「にぎやか」「人が多い」と回答した人が約6・7割であり、「つまらない」と回答した人は約5%であった。

【問11】『宮崎の観光の強みは何だと思いますか。』

半数を超えて回答として多かったのは「食」「自然」「青島」であった。続いて多かった回答は「神話」「スポーツ」であった。

【問12】『「神武東遷」を観光誘客に活用する場合、他のどのような観光素材との組み合わせが適切だと思いますか。』

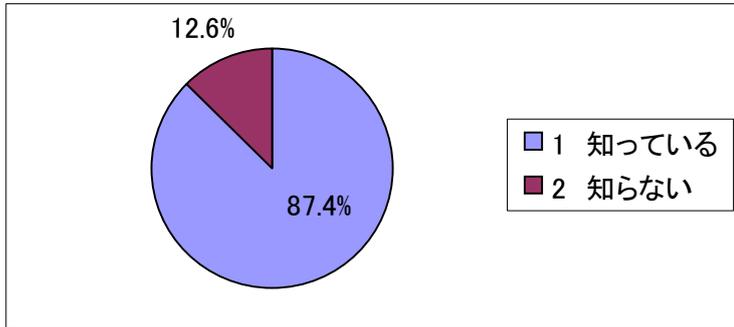
「食」「神話」「自然」が特に多かった。「青島」「ニシタチ」「ーツ葉」のエリアにおいては、「青島」が回答率としては32%と一番多く、「ニシタチ」は5%、「ーツ葉」は15%に留まった。

◆調査結果まとめ

「神武東遷」を観光誘客の素材として生かしていくには、認知拡大についても必要な事項であり、今後の施策の検討に生かしていくために、今回のアンケートの調査結果を活用する。

◎調査結果

問1 宮崎が「神話」の舞台であることを知っていますか。

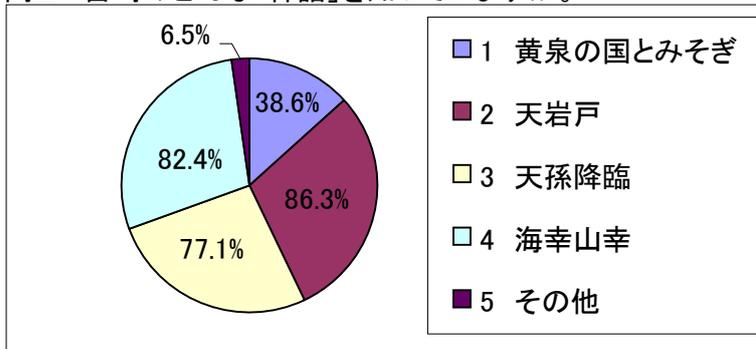


1 知っている	153	87.4%
2 知らない	22	12.6%

割合の分母:問1の回答者の総数

175

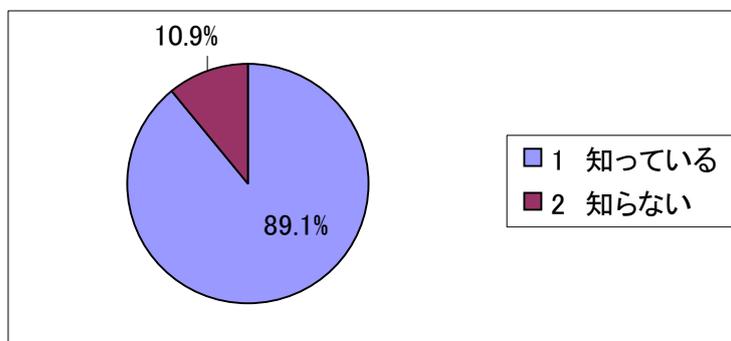
問2 宮崎のどんな「神話」を知っていますか。



1 黄泉の国とみそぎ	59	38.6%
2 天岩戸	132	86.3%
3 天孫降臨	118	77.1%
4 海幸山幸	126	82.4%
5 その他	10	6.5%

割合の分母:問1の「1」の値

問3 「神武天皇」を知っていますか。

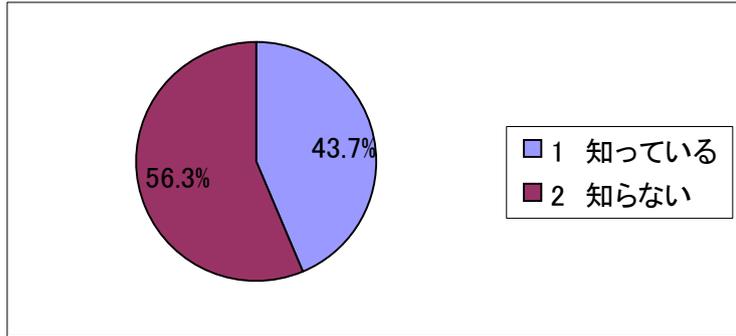


1 知っている	155	89.1%
2 知らない	19	10.9%

割合の分母:問3の回答者の総数

174

問4 「神武東遷」という言葉を知っていますか。

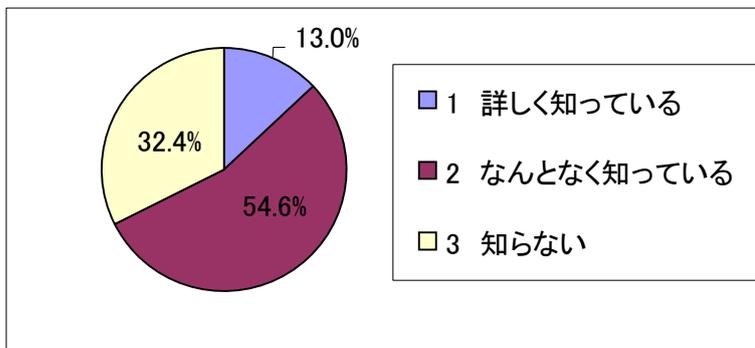


1 知っている	76	43.7%
2 知らない	98	56.3%

割合の分母:問4の回答者の総数

174

問5 「神武東遷」について内容を知っていますか。

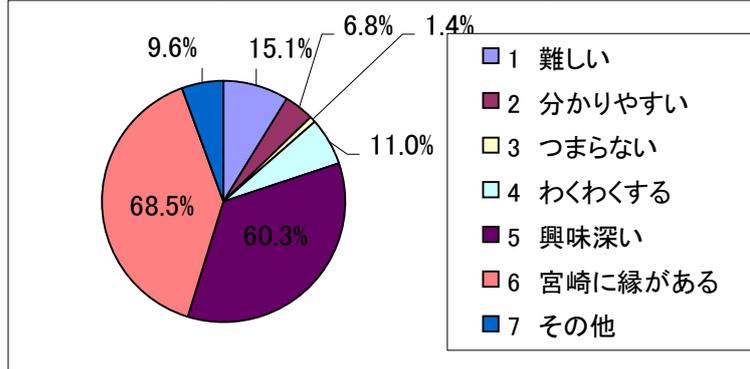


1 詳しく知っている	14	13.0%
2 なんとなく知っている	59	54.6%
3 知らない	35	32.4%

割合の分母:問5の回答者の総数

108

問6 「神武東遷」についてどういうイメージを持っていますか。

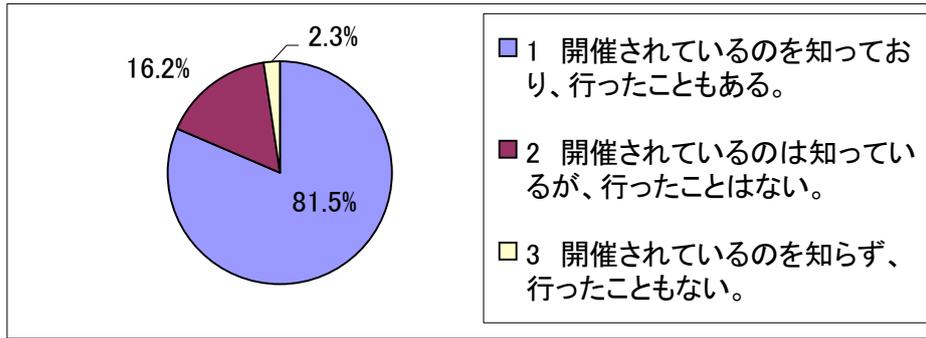


1 難しい	11	15.1%
2 分かりやすい	5	6.8%
3 つまらない	1	1.4%
4 わくわくする	8	11.0%
5 興味深い	44	60.3%
6 宮崎に縁がある	50	68.5%
7 その他	7	9.6%

割合の分母:問5の「1」及び「2」の値の合計

73

問7 宮崎神宮大祭「神武さま」が開催されているのを知っていますか。

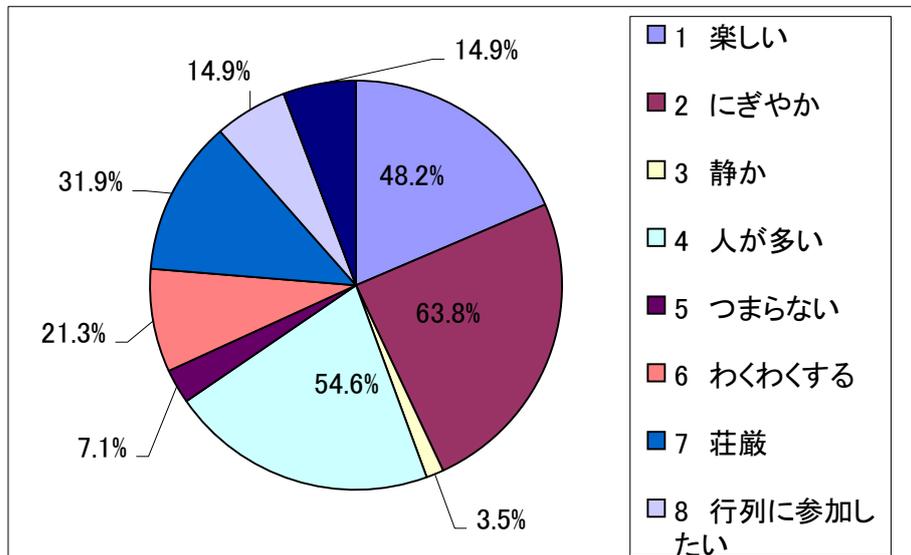


1 開催されているのを知っており、行ったこともある。	141	81.5%
2 開催されているのは知っているが、行ったことはない。	28	16.2%
3 開催されているのを知らず、行ったこともない。	4	2.3%

割合の分母:問7の回答者の総数

173

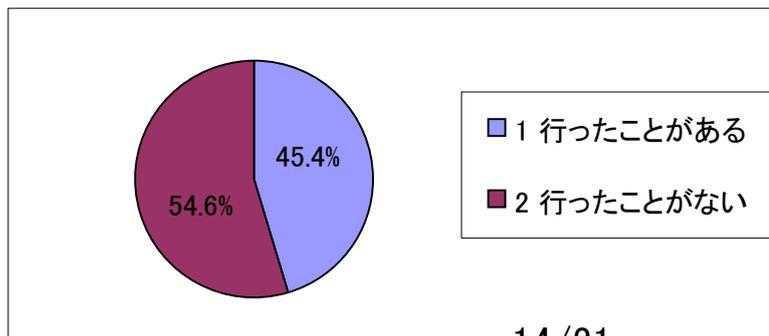
問8 宮崎神宮大祭「神武さま」はどのような印象を持ちましたか。



1 楽しい	68	48.2%
2 にぎやか	90	63.8%
3 静か	5	3.5%
4 人が多い	77	54.6%
5 つまらない	10	7.1%
6 わくわくする	30	21.3%
7 荘厳	45	31.9%
8 行列に参加したい	21	14.9%
9 その他	21	14.9%

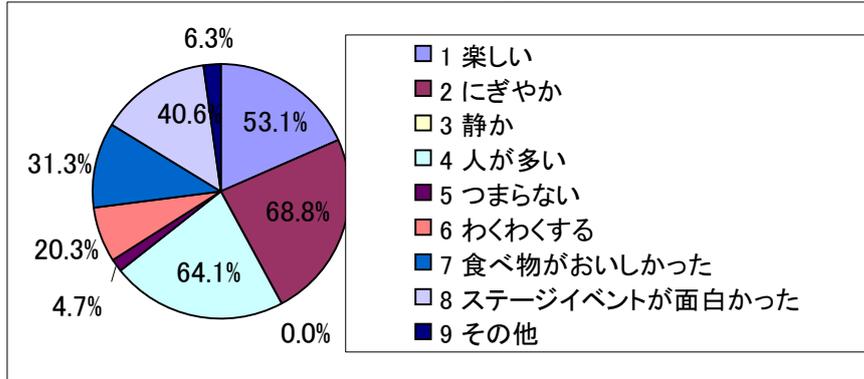
割合の分母:問7の「1」の値

問9 「神武さま広場」に行ったことがありますか。



1 行ったことがある	64	45.4%
2 行ったことがない	77	54.6%
割合の分母: 問9の回答者の総数		141

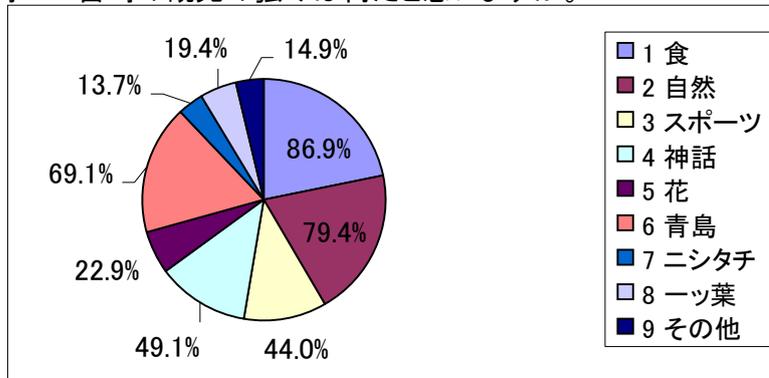
問10 「神武さま広場」はどのような印象を持ちましたか。



1 楽しい	34	53.1%
2 にぎやか	44	68.8%
3 静か	0	0.0%
4 人が多い	41	64.1%
5 つまらない	3	4.7%
6 わくわくする	13	20.3%
7 食べ物がおいしかった	20	31.3%
8 ステージイベントが面白かった	26	40.6%
9 その他	4	6.3%

割合の分母: 問9の「1」の値

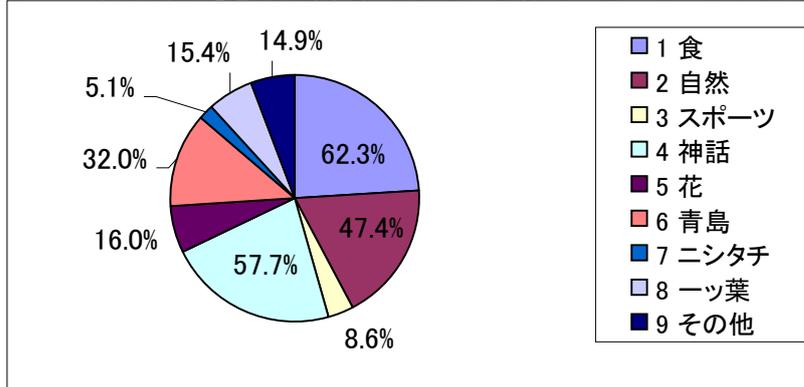
問11 宮崎の観光の強みは何だと思いますか。



1 食	152	86.9%
2 自然	139	79.4%
3 スポーツ	77	44.0%
4 神話	86	49.1%
5 花	40	22.9%
6 青島	121	69.1%
7 ニシタチ	24	13.7%
8 ーツ葉	34	19.4%
9 その他	26	14.9%

割合の分母: 問1の回答者の総数

問12 「神武東遷」を観光誘客に活用する場合、他のどのような観光素材との組み合わせ



1 食	109	62.3%
2 自然	83	47.4%
3 スポーツ	15	8.6%
4 神話	101	57.7%
5 花	28	16.0%
6 青島	56	32.0%
7 ニシタチ	9	5.1%
8 一ツ葉	27	15.4%
9 その他	26	14.9%

割合の分母: 問1の回答者の総数

問13 「神武東遷」を観光誘客素材として生かすためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。

・古事記や日本書紀についての物語や演劇(動画)などを各学校などで、子どもたちに継承していくことが大切。

- ・アニメとタイアップしてPRすれば集客効果に期待できると思う。
- ・神武さま自体を宮崎県民が知っているのかがまず問題。
- ・食と神武さまを組み合わせた神武東遷にすると、観光に結びつくと思う。
- ・神話ゆかりの場所にモニュメントなどを立て、そこにAR機能を搭載した看板を設置し、神話の解説が見て聞くことが出来ると良い。
- ・もっと遊古館の先生たちと、古代の暮らしから勉強したらどうか。
- ・観光名所のスタンプラリーと特典(クーポン等)の併用
- ・神武東遷という難しそうな見た目、言葉があまり若者に刺さらない気がする。キャッチーなものに変えるなど親しみをもてるようにすると良い。
- ・県外の有名お城に行くと、武士に扮した人たちが踊ったり、敵を切ったりするパフォーマンスを見たことがある。これを真似て、神武様バージョンでやってみるのはどうか。
- ・歴女のように、ストーリーに惹かれて来県する人も決して少なくないので、大きなくりでストーリー仕立てにしてひとつひとつのイベントをつなげるといい。
- ・歴史好き、考古好きにターゲットをしばったほうが成果はあがるように思う。ストーリー仕立てにしたCM、番組、舞台とか。
- ・「神武東遷」を劇にして公演にする。
- ・見ることは飽きてしまうので、体験してもらうこと、安く楽しんでもらうこと、これができる人は集まると思われる。
- ・宮崎から出発するツアーを組む。
- ・ツアー専用のご朱印帳を作る。
- ・特設サイトを開設し神武東遷の楽しみ方を伝える。
- ・SNSで「#神武東遷」で持続的なプレゼント企画を行う。
- ・神武東遷ツアー達成者に達成証明証を発行する。
- ・もっと地域の方々もお祭りに参列したり、参加できたりそのような組織? 町内会? で取り組めるものがあればよいと思う。
- ・せっかくの自然や田舎感を消さないよう取り組むことと古い建物を大事に残し、保存する必要があると思う。「高千穂」や「サーフィン」「ゴルフ」など他にないのんびり感を県外の方がは楽しんでいかれると思う。
- ・確かなことでないことをあまり観光のために利用すべきではない。

- ・今のままでも十分に良い。続いてほしい。
- ・県外へのPR。物産館(東京・福岡等)でのビデオ放映。
- ・キャラバン隊を組んで北海道から下ってきながらのPR。
- ・本県出身の芸能人・著名人の活用。
- ・観光用パンフレットに景色だけでなく神話の紹介もしてみたらどうか。
- ・音楽や食、自然も取り込んで企画してほしい。以前美術館の壁を使いプロジェクションマッピングがあったように思う。
- ・県外から移住して10年になるが「神武さま」はすばらしい大祭だと思う。宮崎は宣伝がもうひとつと思う。テレビ(都市向け)に発信してほしい。
- ・コロナ渦ではなかなか観光誘客は難しいと思うが「ピンチをチャンスに変える！！」との思いで、動画発信を積極的に行ってほしい。
- ・泊まる場所を特別にしてPR。例えばグランピング、神社など。
- ・スポーツ観戦との組み合わせ。
- ・穏やかな海辺に舟を浮かべてゆっくり波の上の居心地を味わいたい。あくまでも、危険でない状況で、舟が出られる場所・時間帯があれば…と思う。
- ・民家、公共施設も古風を取り入れる。再生エネルギーも活用して、薪、燃焼効率の良い風呂を開発して湯沸し。筏の利用等。
- ・他県へのアピールも必要だが、県民への周知が先だと思う。県民がインスタや口込みで広げる力もすごい。
- ・「神話の国」としての宮崎を観光客素材として生かすには、専用の建物、場所、それに

「ニシタチ等の客引き行為等」に関するアンケート調査結果

◎ 調査の目的

ニシタチ等における「客引き行為等」の迷惑行為を規制する条例の制定に向けて取り組んでおり、条例制定に向けた基礎資料とするため。

◎ 調査の概要

- (1) 調査期間 令和2年9月25日～令和2年10月9日 ※終了後も一定期間回収
- (2) モニター数 184人
- (3) 回答者数 175人 (回答率 95%)
- (4) 担当課 危機管理部 地域安全課

◎ 調査結果

集計結果の構成比(%)は、端数処理の関係で合計が100%にならない場合がある。

1. 17時以降にニシタチ等へ行く割合などについておうかがいします。

問1 ニシタチ等へ行く割合について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 週3回以上	3	1.7%
2 週1～2回程度	1	0.6%
3 月2～3回程度	11	6.3%
4 月1回程度	20	11.4%
5 2～3か月に1回程度	39	22.3%
6 ほとんど行かない	101	57.7%

問2 ニシタチ等には、主にどなたと行きますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 自分ひとり	19	10.3%
2 配偶者	28	15.1%
3 子ども	10	5.4%
4 友人	66	35.7%
5 仕事関係	48	25.9%
6 その他	14	7.6%

問3 ニシタチ等に行く主な目的を2つまで選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 飲食	148	66.1%
2 仕事	8	3.6%
3 娯楽(カラオケ、パチンコなど)	8	3.6%
4 買い物	50	22.3%
5 その他	10	4.5%

問4 ニシタチ等でよく利用される場所について、あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 中央通り周辺	62	18.3%
2 西銀座通り周辺	22	6.5%
3 一番街周辺	81	24.0%
4 西橋通り周辺	55	16.3%
5 橋通り周辺	64	18.9%
6 若草通り周辺	47	13.9%
7 その他	7	2.1%

2. ニシタチ等における「客引き行為等」の状況などについておうかがいします。

問5 ニシタチ等の都市環境に関して改善が必要だと感じることにについて、あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 客引き行為等	80	17.7%
2 路上看板	53	11.8%
3 放置ごみ	90	20.0%
4 路上喫煙による受動喫煙	64	14.2%
5 放置自転車	63	14.0%
6 通行者マナー(スマホ見ながら歩行等)	60	13.3%
7 特になし	26	5.8%
8 その他	15	3.3%

問6 ニシタチ等の路上において、「客引き行為等」を受けたことがありますか。
あてはまるものを1つだけを選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 受けたことがある	61	34.9%
2 受けたことはない	114	65.1%

⇒「問7」へお進みください

⇒「問16」へお進みください

3. 問6で「受けたことがある」と回答した方におうかがいします。

問7 「客引き行為等」を受けた場所について、あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 中央通り周辺	28	22.6%
2 西銀座通り周辺	14	11.3%
3 一番街周辺	36	29.0%
4 西橋通り周辺	31	25.0%
5 橋通り周辺	8	6.5%
6 若草通り周辺	3	2.4%
7 その他	4	3.2%

問8 「客引き行為等」を受けた時間帯について、あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 17時～19時	16	16.8%
2 19時～21時	34	35.8%
3 21時～23時	32	33.7%
4 23時～1時	8	8.4%
5 わからない	5	5.3%

問9 「客引き行為等」を受けた業種について、あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 風俗関連	35	30.2%
2 居酒屋	39	33.6%
3 飲食店	20	17.2%
4 カラオケ店	14	12.1%
5 わからない	5	4.3%
6 その他	3	2.6%

問10 ニシタチ等の路上における「風俗関連」と思われる「客引き行為等」についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 とても不快である	26	42.6%
2 多少不快である	23	37.7%
3 気にならない	11	18.0%
4 見たことがない	1	1.6%
5 あったほうがいい	0	0.0%

問11 ニシタチ等の路上における「居酒屋」の「客引き行為等」についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 とても不快である	11	18.0%
2 多少不快である	26	42.6%
3 気にならない	21	34.4%
4 見たことがない	2	3.3%
5 あったほうがいい	1	1.6%

問12 ニシタチ等の路上における「カラオケ」の「客引き行為等」についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 とても不快である	12	19.7%
2 多少不快である	22	36.1%
3 気にならない	24	39.3%
4 見たことがない	2	3.3%
5 あったほうがいい	1	1.6%

問13 問10～12のいずれかで「あったほうがいい」と回答した方におうかがいします。
「あったほうがいい」と回答した理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 まちの賑わいづくりに必要	0	0.0%
2 あると便利	1	50.0%
3 その他	1	50.0%

問14 「客引き行為等」を受けた際、警察へ通報しましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 通報した	1	1.6%
2 通報しなかった	60	98.4%

⇒「問16」へお進みください

⇒「問15」へお進みください

問15 問14で「通報しなかった」と回答した方におうかがいします。
警察へ通報しなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 通報先がわからなかった	5	5.6%
2 どの程度で通報してよのかがわからなかった	26	29.2%
3 個人の特定をされたくなかった	6	6.7%
4 時間がなかった	6	6.7%
5 通報を考えたことがなかった	40	44.9%
6 その他	6	6.7%

4. 「客引き行為等」によるニシタチ等への影響についておうかがいします。

問16 「治安」への影響はあると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 とても悪影響がある	52	30.1%
2 多少の悪影響がある	93	53.8%
3 影響はない	10	5.8%
4 わからない	18	10.4%

問17 「青少年等への教育」への影響はあると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 とても悪影響がある	78	45.1%
2 多少の悪影響がある	80	46.2%
3 影響はない	5	2.9%
4 わからない	10	5.8%

問18 ニシタチ等への「イメージ」への影響はあると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 とても悪影響がある	64	37.0%
2 多少の悪影響がある	87	50.3%
3 影響はない	11	6.4%
4 わからない	11	6.4%

5. 「客引き行為等」の対策についておうかがいします。

問19 風俗営業等に関する「客引き行為等」については、既に県の条例(宮崎県迷惑行為防止条例)で規制されていることをご存知ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 知っている	85	49.4%
2 知らない	87	50.6%

問20 路上での「客引き行為等」に対して、どのような対策を行えばいいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 警察の取締りの強化	118	27.3%
2 市主導のルール作り(条例の制定)	81	18.7%
3 商店街・警察・市などによるまちぐるみでのパトロールの実施	103	23.8%
4 市民・事業者等への啓発	67	15.5%
5 相談窓口の周知・広報	43	9.9%
6 特に対策は必要ない(現状のままでよい)	3	0.7%
7 わからない	4	0.9%
8 その他	14	3.2%

問21 市主導のルール作り(条例の制定)では、風俗営業等に限らず、居酒屋やカラオケ店等他の業種の「客引き行為等」の規制についても検討中です。規制は必要だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 思う	69	41.3%
2 どちらかといえば思う	55	32.9%
3 どちらかといえば思わない	24	14.4%
4 思わない	12	7.2%
5 わからない	7	4.2%